住宅エコポイント事業
環境寄附対象団体　事業報告書

事業者コード	K175	報告日	2012年3月15日
団体名	オリックス株式会社 オリックス環境株式会社	報告者 （役職・氏名）	オリックス株式会社　管理統括部 マネジャー　伊藤秀幸
連絡先 （電話／メール）	03-6667-2277 hideyuki_ito@eco.orix.co.jp	活動ホームページ （URL）	http://www.orix-eco.jp/environment/data.htm

対象分野

○ a. 地球温暖化防止　○ b. リサイクル・廃棄物対策　○ c. 自然保護・生物多様性保全
○ d. 森林の保全・緑化　○ e. 大気・水・土壌環境の保全、化学物質対策
○ f. 環境教育・人材育成　○ g. グリーン購入　○ h. 助成・トラストを行う団体
◉ j. カーボン・オフセットなどの事業・プロジェクト

（登録されている対象分野を選択してください）

事業・プロジェクト名	再生可能エネルギープロジェクトから創出された排出枠の活用によるカーボン・オフセット
環境寄附対象期間	環境寄附開始時点　から　2011年4月 振込分　まで

寄附額

■ポイント取得者からの環境寄附：	¥3,476
■交換商品提供事業者からの環境寄附（個別指定を受けた寄附）：	¥5,616,552
■交換商品提供事業者からの環境寄附（全団体に均等配分された寄附）：	¥25,779
合計：	¥5,645,807

当初想定の環境寄附の使い途

寄附金額		使い途
寄附額1（円以上）～寄附額2（円以下）		寄附額1から2の使い途
寄附額3（円以上）～寄附額4（円以下）		寄附額3から4の使い途
寄附額5（円以上）		寄附額5の使い途

実際の環境寄附の使い途（使用対象及び成果等）

環境寄附をどのような活動内容に充てたのか、400字以内厳守でご記入ください。
また、環境寄附の使用対象を明確にし、できる限りその使用対象への成果を明示してください。

※カタログ等で公開されている当初想定の「環境寄附の使い途」に沿った活動に関する報告をお願いします。
※別紙「記入例」を参考の上、活動時期・期間、活動規模なども合わせてご記入下さい。
※寄附額毎に異なる使い途を設定されている場合は、それぞれの活動内容をご記入ください。

弊社では、住宅エコポイントによる寄附金額でカーボン・オフセット（個人の生活や事業活動等からの温室効果ガス排出量のうち、自助努力だけでは削減できない量の全部または一部を、他の場所での排出削減・吸収量＝排出枠（クレジット）で埋め合わせすること）を実施しています。

カーボン・オフセットに用いたクレジット（CER）の創出元となったプロジェクトは以下の2種類になります。
・インド マハラシュトラ州 風力発電事業
・中国 貴州省 水力発電事業

今回ご報告の対象期間における寄附額（5,645,807円）で実施したオフセット量は1,391 t-CO2相当です。
この活動により、京都議定書の第一約束期間に日本が課せられた温室効果ガスの削減目標に貢献をすることになります。